

3.2 宇部市の自転車に関連する取組

3.2.1 自転車利用環境に関する取組

本市の自転車に関連する取り組みについて、紹介します。

(1) 自転車通行空間の整備

市道藤曲鍋倉町線で、一部区間の車道幅員の再配分により、路肩の幅員を確保し、自転車のタイヤが溝にはまり込まないように自転車に配慮した都市型側溝での整備を行いました。



課題

- 路肩部分が狭く、傾斜があり自転車が安全に通行できない。
- 通行空間に水が溜まる。



対策

- 車道を狭くし路肩の幅員を確保
- 舗装面の傾斜を解消し安全性を向上
- 通行空間に水が溜まらないように都市型側溝を設置（タイヤがはまらないよう配慮）



市道琴芝通り南京納川津線で、自転車通行位置を示すため、車道混在の矢羽根型路面表示を行いました。





(2) 駐輪場の整備

本市では、利用しやすい駅周辺の自転車駐輪場の整備、適切な維持管理に取り組んでいます。

駅名	整備年度	駐輪可能台数
宇部新川駅	昭和53年 平成7年、20年	500台
東新川駅	昭和53年	200台
床波駅	昭和54年	300台
岐波駅	昭和56年	140台
丸尾駅	昭和56年	170台
宇部駅	平成5年	340台
常盤駅	平成23年	130台
宇部岬駅	平成24年	100台
草江駅	平成28年	60台
岩鼻駅	平成28年	50台
妻崎駅	平成29年	10台
琴芝駅	平成29年	130台
合計		2130台



駅周辺の駐輪場の利用状況

(3) 放置自転車の状況

本市では、駅周辺駐輪場の放置自転車の撤去を行っており、毎年約370台（過去10年間の平均）が処分されている状況です。放置自転車がなくなる原因として、罰金制度がない、格安の自転車が出回っている、使い捨て感覚である等が挙げられます。また、学校の卒業や転職を機に放置することも原因の一つとなっているようです。

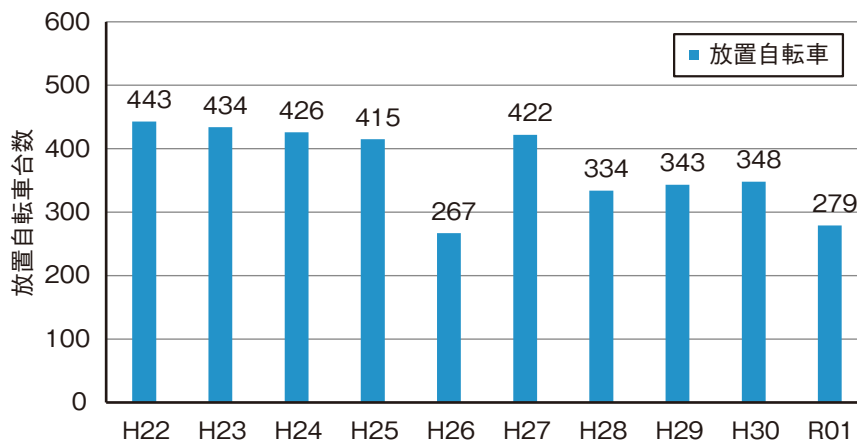
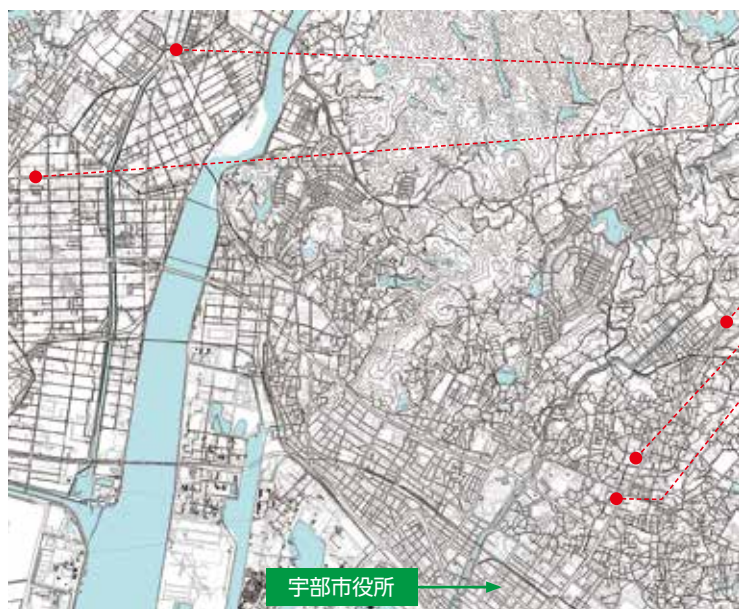


図3.7 放置自転車件数の推移

(4) 公共交通機関への利用転換

本市では、市内の、比較的利用が見込まれるバス停に駐輪場を設置し、「サイクル・アンド・ライド※」による公共交通機関への利用転換を促進しています。なお、マイカー利用の抑制を図ることで、地球温暖化防止、省エネルギーを進めることができます。



宇部駅方面バス停
厚南市民センター
ゆめタウン宇部
八幡宮方面バス停
八幡宮
上宇部会館前
沼



国道490号以西



岐波方面バス停
岐波
丸尾
興産中央病院
吉田
今村
常盤公園入口



国道490号以东

参考 ※サイクル・アンド・ライドとは

お住まいから自転車で、バス停や駅等の近隣に整備された乗り継ぎ用の駐輪場まで行き、公共交通機関に乗り換えて目的地まで行く方法です。





3.2.2 自転車の利用促進に関する取組

(1) 観光推進・サイクリストに向けた情報発信

サイクル県やまぐち推進協議会において、観光施設等を巡る広域サイクリングルートを設定しています。本市では、「瀬戸内アドベンチャー輪道」が対象になっています。

参考 瀬戸内アドベンチャー輪道



参考URL : <http://cycleken-yamaguchi.com/support/cycling-map.html>

本市では、ふるさと創生の実現に向けた宇部市・山口市・防府市・美祢市連携観光交流推進連絡会議を設置し、より広域的な視点で、観光関連データの収集・調査・分析等を進め、観光を軸にした交流促進施策を行ってきました。

平成29年（2017年）に、自転車で快適にかつ楽しく走行できるように、各市を重点的に巡るコースや4市内を周遊する35km～160kmまでの全7コースを設定したサイクリングマップを作成しています。

参考 ほっと うみやまサイクリングマップ



宇部市・山口市・防府市・美祢市をつなぐ観光スポットや温泉、サイクルエイド、サイクルピット、道の駅、トイレ、またサイクリスト向けにアップダウンが激しい場所等…を盛り込んだサイクリングマップを作成しています。



参考URL：<http://umiyama-cycling.jp/download/>





本市では、観光案内ガイドブック「うべつう」を作成しており、宇部市の「たのしい」、「おいしい」、「おもしろい」を“つう”な視点でまとめています。これを活用し、利用者それぞれの観光を楽しむことができます。

参考 本市の観光案内



観光案内ガイドブック「うべつう」

うべ観光ナビゲーター

「うべ観光ナビゲーター」は、本市の観光を楽しむためのアプリケーションで、市内の観光スポットを、GPSの位置情報を利用して現在位置から近い順に表示したり、近くの観光スポットを自動的に利用者へ通知することができます。また、観光スポットの位置と現在位置をマップで表示したり、Googleマップやナビを活用した経路検索（徒歩、車、交通手段）も可能です。



(2) シェアサイクルの活用推進

シェアサイクルは、市民や観光客が手軽に利用できるだけでなく、公共交通の補完、地域・観光の活性化、健康の増進や環境負荷の軽減等の、幅広い分野での効果が期待できます。

本市では、「宇部市交通創造コンソーシアム」のプロジェクトテーマの1つである「まちなかモビリティマネジメント」として、観光客や市街地を訪れる人が、まちなかを快適に移動し楽しむための新たな交通システムの導入に向けて検討しています。

昨年度、スマートフォンにより24時間、無人で貸出、返却できるラックレスシェアサイクルの実証実験（令和元年（2019年）8月27日から11月24日まで）を行いました。

実験により取得した利用頻度や利用者の回遊データ等から、公共的な交通システムとしての継続性等の検証を行い、使いやすく持続可能な地域交通網の形成につなげていきます。

参考 シェアサイクルの実証実験



※宇部市交通創造コンソーシアムとは

魅力あるまちづくりを進めるため、地域課題の解決に向けて多様な主体が情報等を共有し、交通を活用した調査・研究・事業化の方策の検討を目的として平成30年（2018年）1月に設立。

※ラックレスのシェアサイクル

専用駐輪ラックの設置や電源工事等が不要で、低コストでの導入が可能。





(3) 健康増進の取組

本市では「うべ健康マイレージ」、「はつらつ健幸ポイント」に取り組み、市民の健康づくりを応援しています。

「うべ健康マイレージ」は、県と市で協働し、県内の協力店のご協力のもと、市民の健康づくりを応援する取り組みです。一定のマイレージ（ポイント）を貯めると、特典カードを受け取ることができ、協力店で利用できます。

参考 うべ健康マイレージ

健康づくりの内容	獲得ポイント
1. 健（検）診の受診【必須】 ○特定検診 ○がん検診（各がん検診につきポイントを獲得） ○後期高齢者医療検診、職場検診、人間ドック、学校等で実施する健診 ○保健所等で実施する健診・検査（骨粗健診、HIV抗体検査、肝炎ウイルス検査等）、歯科検診	各健（検）診につき 10ポイント ※必須項目 1つ以上の達成が必要
2. 健康づくりに関する教室、イベント、ボランティア活動等の参加 ○健康づくり教室、ウォーキング大会、医療フォーラム等の参加 ○県内で行われる各種健康づくりイベントの情報は以下のURL参照 https://kenko.pref.yamaguchi.lg.jp/ ○自身の健康づくりにもつながる地域の清掃活動 ○介護ボランティア、献血への協力等	1回5ポイント
3. 生活習慣の改善に向けた取組 ○目標の設定 ○目標の実践 ≪栄養・食生活≫ 減塩に取り組む、1日350g以上の野菜をとる 市が認証した「ヘルシーメニュー」の食事をする ≪運動≫ 1日1万歩以上歩く、1日30分以上体を動かす ≪休養≫ 睡眠時間を十分とる ≪タバコ≫ 禁煙する ≪歯・口腔≫ よく噛んで食べる、毎食後歯磨きをする 等	いずれかひとつで 1日1ポイント ※1日1ポイントが上限

第3章 宇部市における自転車利用の現状と課題



やまぐち健康アプリ

令和2年度 うべ健康マイレージ

ご利用方法

- 「ポイントの方」を参考に健康づくりに取り組んでください
- ポイントがたまるとお楽しみカードが送付されます
- カードを協力店で利用し特典を受け取ることができます

ポイントのため方

やまぐち健康アプリでためる

チャレンジシート(自己申告)でためる

A. 目標達成の記録をアプリで入力すると10ポイントためられます

B. 健康づくりの記録をアプリで入力すると5ポイントためられます

C. 健康づくりの記録をアプリで入力すると1ポイントためられます

健康づくりにご活用ください

みなさまの主体的な健康づくりを応援します。

健康やまぐち 健康マイレージ

はつらつ健幸ポイントでおトクに健康づくりませんか？

20歳以上の宇部市民は、健康マイレージアプリをダウンロードしてご利用ください。

健康マイレージアプリをダウンロードしてご利用ください。

宇部市 はつらつ健幸ポイント

歩数を測ってポイント獲得！

QUOカードや図書カード等と交換

最大5,000円

活動記録 アプリ

健康マイレージの宇部市はつらつ健幸ポイントに関するお問い合わせ先

① 健康マイレージアプリをダウンロードしてご利用ください	② 健康マイレージアプリをダウンロードしてご利用ください
③ 健康マイレージアプリをダウンロードしてご利用ください	④ 健康マイレージアプリをダウンロードしてご利用ください
⑤ 健康マイレージアプリをダウンロードしてご利用ください	⑥ 健康マイレージアプリをダウンロードしてご利用ください
⑦ 健康マイレージアプリをダウンロードしてご利用ください	⑧ 健康マイレージアプリをダウンロードしてご利用ください
⑨ 健康マイレージアプリをダウンロードしてご利用ください	⑩ 健康マイレージアプリをダウンロードしてご利用ください



≪協力店一覧≫ 参考URL：<https://kenko.pref.yamaguchi.lg.jp/mileage/index.html>

「はつらつ健幸ポイント」は、参加者が、活動量計またはスマートフォンアプリを使い、日々の歩数の計測等を中心に様々な健康づくりにチャレンジするものです。健康づくり活動への参加や健康診査等の受診もポイント付与の対象になり、貯めたポイントを、年度終了後にお得な景品と交換できます。

歩数の計測のほか、公共施設等に設置された体組成計による測定、がん検診、健康診査等、様々な健康づくりに関するイベント、講演会等への参加に対してもポイントが付与されます。

参考 はつらつ健幸ポイント

＜取り組み内容＞

- (1) 歩数データの計測・送信 **【必須】**
- (2) 定期的な体組成（身体の状態）の測定 **【必須】**
- (3) 指定の健康づくり活動等への参加
- (4) アンケート調査への回答 **【必須】**



歩数	150	160	170	180
2000	1.4	1.4	1.5	1.6
3000	2.0	2.2	2.3	2.4
4000	2.7	2.9	3.1	3.2
5000	3.4	3.6	3.8	4.1
6000	4.1	4.3	4.6	4.9
7000	4.7	5.0	5.4	5.7
8000	5.4	5.8	6.1	6.5
9000	6.1	6.5	6.9	7.3
10000	6.8	7.2	7.7	8.1

※歩幅(㎝)＝身長×0.4572



ウォーキングで消費!!

- ごはん軽く1杯 168kcal= 45分
- カフェ 865kcal= 3時間55分
- ラーメン 426kcal= 1時間55分
- AVIパン(120g) 460kcal= 2時間 5分
- ビール(350ml) 140kcal= 40分

※歩幅1歩＝身長×0.4572

宇部市 はつらつ健幸ポイント 参加者募集

先着1,000名様に「シマや無添加おだし(かつお)」をプレゼント!

歩いて 活動量計(年会員1,000円) / スマートフォンアプリ(年会員500円)

貯めて 歩数ポイント / 測定ポイント / 検診・改善ポイント / けんしんポイント

あつらおう 景品交換 / 1,000ポイント / 200ポイント

令和2年5月27日～

活動量計コース 1,000円 / スマートフォンアプリコース 500円

2つのコースから、参加するコースを選ぼう!

活動量計コース(年会員 1,000円) / アプリコース(年会員 500円)

活動量計計測大

申し込みをして活動量計や必要書類などを受け取ろう!

コース別の申込方法

活動量計コース: 参加申込書 / WEB / アプリコース

アプリコース: 参加申込書 / WEB

申込方法: 参加申込書 / WEB / アプリコース

3 ポイントを貯めよう!

活動量計やスマートフォンを携帯して歩き、ポイントを貯めよう!

歩数ポイントの活用

検診・改善ポイント / けんしんポイント

4 ポイントを景品と交換しよう! (年最大5,000円相当)

貯まったポイント以下の景品のうちどれか1つと交換することができます。(1ポイント=1円)

QUOカード / 図書カード / 現金 / JCBギフトカード

早期入会特典

6/30までに申込: 200ポイント相当

7/31までに申込: 100ポイント相当

8/31までに申込: 50ポイント相当

参考URL：
https://www.city.ube.yamaguchi.jp/kenkou/seijinkenkou/kenkouzukuri/happy_point.html





(4) CO₂削減の取組

本市は、山口県のCO₂削減県民運動「ぶちエコやまぐち」に参加し、エコ通勤活動を実施しています。また、6月（環境月間）を前期キャンペーン期間、12月（地球温暖化防止月間）を後期キャンペーン期間とし、期間中にノーマイカーデーを設定することで、ノーマイカー推進によるCO₂削減に取り組んでいます。

なお、本市役所では、毎週水曜日を「エコ通勤デー」として、環境負荷軽減のため職員一人ひとりが率先してマイカー以外の方法での通勤を行っています。

事業者(企業、団体、学校など)の皆さんへ
「ぶちエコやまぐち」を宣言する事業所を募集！！

次のいずれか一つ以上の取組を行うことを宣言して、CO₂削減県民運動に取り組みませんか。
 ※取組に当たっては、新型コロナウイルスの感染予防対策の徹底をお願いします。

冷房設定
 ■時期：夏季、冬季
 ■取組内容：冷房機の適正な温度設定(夏28℃、冬20℃)
 夏場、冬場を快適に過ごすための工夫(服装や食べ物・飲み物等)

緑のカーテン
 ■時期：5月～9月
 ■取組内容：緑のカーテンを設置し、夏季の冷房の使用を抑制

マイカー通勤削減
 ■時期：通年
 ■取組内容：普段のマイカー通勤から、徒歩や自転車での通勤への切り替え
 車を運転する場合は、ふんわりアクセルや車間によりった加速・減速等

省エネ
 ■時期：夏～七(クールアースデー)及び12月
 ■取組内容：各8時から10時までの2時間程度、屋外照明施設(ライトアップ施設、看板等)の消灯
 職場や家庭での不要な電気の消灯の呼びかけ
 ※ ライトアップ施設(夜間に建物やモニュメントにされている照明や屋外広告看板、社名看板等の照明施設など)

マイバッグ
 ■時期：通年
 ■取組内容：買い物にマイバッグを持参、生ゴミの水切りの実践等

★1次募集：令和2年5月15日(金)
★2次募集：随時

※ 宣言事業所の事業所名、取組事項を県ホームページに掲載させていただきます。
 (掲載が困難な場合は、下記まで御連絡をお願いします。)

【申込み・問い合わせ先】
 山口県 環境生活部 環境政策課 環境企画課
 〒750-8501 山口市東町1番1号(山口県庁2階)
 TEL：083-933-3030 FAX：083-933-3049
 E-mail：e16500@pref.yamaguchi.lg.jp
 ホームページ：https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cm/e15500/buchi/eco/yamaguchi.html

詳細は で検索

ぶちエコやまぐち 宣言書

我が事業所(企業・団体・学校等)は、「ぶちエコやまぐち～CO₂削減県民運動～」に以下のとおり取り組みます。 ※参加する項目に をつけ、取組内容を記入してください!

カーボンパス **エコポイント**

＜内容＞
 ✓ 冷暖房を適正な温度(夏28℃、冬20℃)に設定します
 ✓ 服装や食べ物・飲み物などを工夫して、夏場、冬場を快適に過ごします

緑のカーテン

＜内容＞
 ✓ 緑のカーテンを設置します

植物の名称^{※1}
 設置場所
 面積^{※2} 取組年数

※1 記入例：アザミ、ゴマ ※2 記入例：複数ある場合は、合計の面積を記入してください

マイカー通勤削減 **エコポイント**

＜内容＞
 ✓ ノーマイカー通勤を行います
 ✓ 返りの外出は、徒歩・自転車を使います
 ✓ 車を運転する場合は、ふんわりアクセルや車間によりった加速・減速の少ない運転を行います

省エネ

＜内容＞
 ✓ 夏～七及び12月にライトアップ施設等を消灯します
 ※実施時間：20時～22時
 ✓ 家電はこまめにスリープOFFします

実施回数(予定)	夏～七	回	12月	回
うち重点日の実施(O×を記入)	夏	七	冬	冬
消灯施設名 [※]	2時間の消費電力量		kWh	

※ 消灯施設が複数ある場合は、一番消費電力の多い施設と施設数を記入してください(例：広告看板3施設)

マイバッグ

＜内容＞
 ✓ 買い物はマイバッグを使います ✓ 生ゴミの水切りを実践します

事業所団体名	担当者
住所	従業員数
E-mail	TEL
	FAX

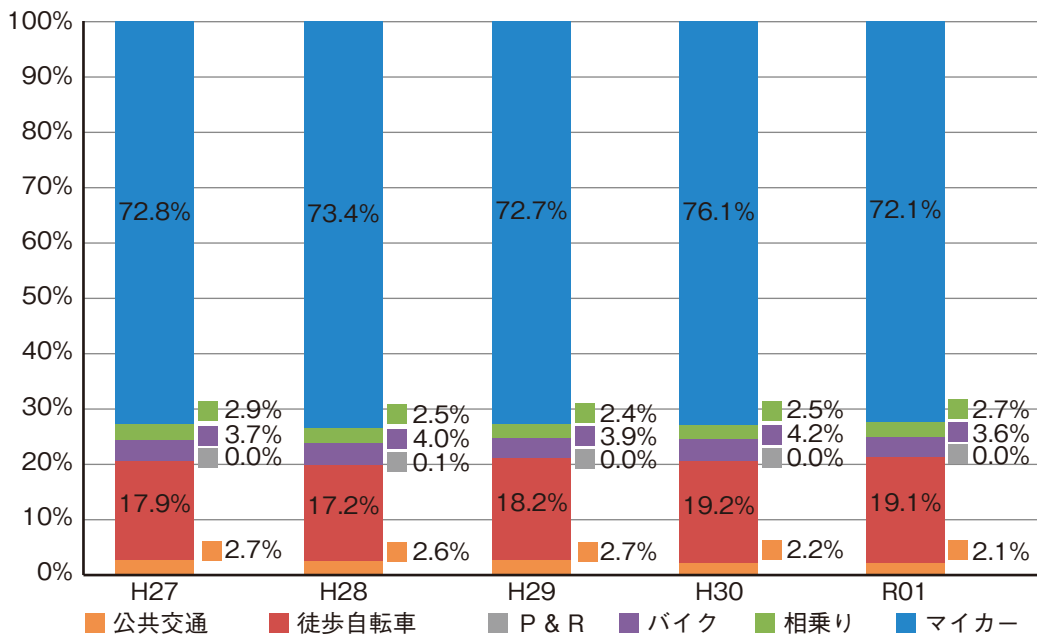


図3.8 宇部市職員のエコ通勤状況

(5) うべ交通まちづくり市民会議の取組

うべ交通まちづくり市民会議（以下、うべこまち）は、環境にやさしい交通と、持続可能なまちづくりを創出するため、2010年に設立されました。

うべこまちは、市民レベルのエコ活動として、個々が自家用車の利用を少なくすることが最も有効であるとし、市民が自家用車の利用を少しでも減らすことができる交通まちづくりに取り組んでいます。

うべこま치의目標

1. エコ交通の実施

自家用車へ過度な依存をして生活することを止めることのできる魅力的な交通（バス、電車等）づくりを行う。

2. エコ通勤の促進

エコ通勤の普及で地球にやさしいまちづくりを行う。

3. やさしい交通環境

- 高齢者や若者等にやさしい交通環境づくりを行う。
- 自転車で移動しやすい環境づくり、まちづくりの提案を行う。

4. アクセス情報の改善

多数が利用する公共・民間施設には、ホームページ・パンフレット等にバス・電車等のアクセス情報を記載してもらう。

参考 うべこま치의活動状況



交通安全教室



自転車まちづくりシンポジウム



自転車通学路点検ワークショップ開催





参考 うべこまち関連資料



うべこまちパンフレット



自転車利用のハンドブック
中学校3年生の卒業生を対象に、毎年約1400部配付



(仮称) うべ自転車レーン安全走行マップ

【出典：うべこまち】

参考URL：http://www.ubekomachi.net/

3.2.3 自転車の安全対策・意識に関する取組

(1) 交通ルールの周知啓発活動

本市では、自転車の交通安全教室や、「宇部市通学路安全プログラム」を策定し、通学路の合同点検等の交通安全施策に取り組んでいます。また、小中学校を対象に自転車の安全運転教室を毎年開催しています。教職員・保護者・地域住民はもとより、警察・道路管理者等、関係機関と緊密な連携を図りながら進めるとともに、学生の成長段階に応じた安全教育を計画的・継続的に行っています。

参考 交通ルールの周知啓発活動状況



自転車教室の様子



通学路合同点検の様子





(2) 自転車損害賠償責任保険の加入促進

本市では、TSマーク付帯保険の加入料について、高校生を対象に800円を助成しています。また、自転車事故による被害者の救済対策の中核的役割を果たしている自転車損害賠償責任保険については、特に、保険の期限切れ、かけ忘れに注意が必要であることを、広報啓発活動等を通じて周知を行っています。

参考 自転車損害保険加入促進の取組

ルールやマナーを守って自転車を安全に利用しましょう

TSマーク取得費用 助成します

Q. TS マークって？

A. これが TS マークのシールです。自転車安全整備店に勤務する自転車安全整備士に点検してもらおうと貼ってくれます。この TS マークには傷害保険と **最高限度額 1 億円** の賠償責任保険が付帯されています。(有効期間は1年間です)
※支払保険料額 (高校生)
1,600円—500円—300円=800円
(保険料額) (市補助) (支払額)

毎日乗る自転車だから、1年に1度、プロに点検してもらったほうが安心・安全。そのついで TS マークには保険までついてですこいね。

しかも
500 円の補助チケットと「まちの自転車屋さん」からの補助もあるのよ！

③ 500 円の補助チケットは、表面の「まちの自転車屋さん」で、高校生のみご利用できます

TS マーク補助チケットに関するお問い合わせ先
宇部市交通安全対策協議会
(宇部市 市民活動課内)34-8235



チケット (表面)

まちの自転車屋さん (自転車安全整備店)

・サイクルセンターマツナガ	58-4077	・(有)山本モーターズ	21-5322
・マックスサイクル	51-4837	・ソエサイクル	21-7051
・サイクルランド たなか	51-2364	・ナカヤサイクル	21-1388
・本城輪業	31-1925	・Rabbit Street 宇部店	35-9899
・マエダサイクル	21-2916	・サイクルセンター やまさき	21-3453
・バイクハウス中屋	32-8665	・サイクルショップ やなぎ	41-3298
・浅田輪業	21-4444	・ケイケイ輪業	41-8149
・サイクルショップ しらい	21-3963	・(有)船木自動車商会	67-0260
・カネヤス自転車店	21-3826	※支払保険料額 (高校生)	1600円—500円—300円=800円

TS マーク補助チケットに関するお問い合わせ先 宇部市 市民活動課 34-8235

チケット (裏面)

800円助成の内訳

- 500円：本市が助成
- 300円：市内の自転車安全整備店のうち、事業協力店が助成